

河内小だより

平成22年6月30日 No.15

稲作りに挑戦



今年度19名の5年生は、中郷の坂本 嘉積様のご厚意により、田んぼで稲の栽培の学習をさせていただいています。6月1日に田植えの体験をさせていただきました。泥んこになりながらの田植えだったようで、上手に植えられないものです。人間は経験から学ぶことが多いことを実感した作業でした。後からの整理が大変だったことと思います。ありがとうございます。



ございました。児童たちには、これからの観察と作業から、少しでも食料を生産する努力と苦労が理解でき、これからの学習に生かすことができればと願っています。

稲栽培の全てを経験することはできません。大切なことは、やらなければならないことをきちんとやり遂げることと、教えてくださる人から、よく聞き、そしてしっかり学ぶことです。これから生きていくための基本ではないでしょうか。

救急救命法講習会



6月17日(木)水泳指導や夏季休業中のプール開放を控え、今年も教職員と保護者合同の講習会をAEDの使い方も含め、消防署の方2名を講師に迎え開催しました。

「備えあれば憂いなし」万一のことを考え、またいざと

いうときに使える技術として習得したいものです。日頃使わないものは、次第に忘れていくものです。

プール掃除がやっとできました



6月21日(月)雨で延期になっていたプール清掃ができました。

教職員と

5・6年生が力を合わせて9ヶ月間の汚れを落としました。ようやく水泳指導が始まります。今年も事故の無いよう安全面に配慮しながら進めていきますので、体調の管理等ご家庭でのご協力よろしくお願いします。